

教養講座（生涯マネジメント系）	講師：山本 格
エネルギー資源が語る近未来の生活（石油ピークとライフスタイル）	受講形態：来校・ライブ配信
	受講料：8,000円（消費税込）
	講義時間・回数：90分4回

Ⅱ 講座概要

燃料の流動化に伴い人類は石油を基盤に現代文明を築き上げた。しかし、地球の大きさは有限だ。勿論、石油資源も有限だ。さらに、人類は自然法則に支配されていることを忘れ、ただただ経済の拡大を叫んできた。だが、気がついてみると、生産できる石油の量はどんどんと減り、それに伴って地球環境は急激に悪化した。それでも、現文明の崩壊を考えようとする者は少数派だ。あなたもこの機会に、少数派に加わって次の時代を確り考えてみませんか？

Ⅱ 対象

関心ある方はどなたでも歓迎します。一緒に5年先、10年先、そしてさらにその先にどんな生き方があるのか考えてみましょう。

Ⅱ 日程と内容

	日程	時間	内容
1		9:00-10:30	〔現代社会を支える石油の誕生・性質・用途等をEPR、自然法則等を踏まえながら考える〕 自然法則とは何か。石油は神からの贈り物の中で最高の贈り物の一つである。われわれは石油を使い極めて便利な社会を築いてきた。その石油生産量がだんだんと落ち込んできている。それでは石油はどのようなところで使われているのであろうか、例をあげながら見てみよう。石油の大切さが分かればわかるほど「石油ピーク」はわれわれが築いてきた社会を根底から揺るがす原因になることを理解するであろう。
2		10:40-12:10	〔石油資源は有限な資源～石油ピークについて考える～〕 「石油ピーク」はいつ来るのだろうか。もう始まっていると考える地質石油学者もいる。しかし、その時期は誰にもわからないが、石油は有限であるから確実にくる。そして、われわれの築いてきた社会のシステムを大きく変わるであろう。
3	1月15日 (土)	13:00-14:30	〔石油代替エネルギーとしての水力・新エネルギー・原子力を考える〕 それでは石油に代わるエネルギーを人類は手に入れることができるのであろうか。自然エネルギーが石油にとってかわることは考えられない。天然ガス、石炭を除けば、唯一考えられるエネルギーは原子力だ。しかし、狭い国土にこれ以上の原子力発電所を建設可能か。安全性問題は？本講においては水力、新エネルギー、原子力エネルギーについて考える。
4		14:40-16:10	〔生活の基盤となる石油資源を使いきったときの社会を考える〕 人類生存の基盤を支える石油を使いきったあと、待っているのは悲惨な結末になるであろう。生活の基盤となる天然資源を失った社会について多くの歴史が語っている。その一例がイースター島の文明崩壊である。本講のまとめとして、イースター島の文明崩壊を取り上げる。われわれも彼ら同様、他の惑星へ移り住む船・手段を持たないが、われわれにはまだ残された天然資源・エネルギー資源がある。残された資源を大切に使い、次世代が楽しく生きることが出来る十分なエネルギー生産システム、社会システム、食糧生産システム等を構築しておきたい。

※教材：資料はパワーポイントに表示します。

Ⅱ 講師プロフィール

早稲田大学工学修士、工学博士、南京工業大学名誉教授。職歴：通産省工業技術院資源環境技術総合研究所研究員、早稲田大学理工学総合研究センター客員研究員、英国リーズ大学客員研究員、ドイツ・シュツットガルト大学客員研究員、八洲学園大学教授等を経て現在、同大学非常勤講師。専門：熱輸送、省エネルギー、エネルギー系環境問題。論文、著書多数。

平成22年度『公開講座』申込書

受講講座	講座記号	受講講座名 <small>*単位認定講座で単位認定希望の方は✓</small>		受講方法 <small>*来校でYueシステムIDが不要な場合は✓</small>		受講料(税込)
				ライブ配信		円
				来校		
				ライブ配信		円
			来校			
登録料	申込者区分 <small>いづれかにをつけてください</small>	一般(3000円) *有効期間は5年間です				円
		一般(登録済み)	登録日	年	月	0 円
		八洲学園大学在学学生				
		八洲学園大学卒業生				
		八洲学園大学高等学校・八洲学園大学国際高等学校生徒				
		八洲学園大学教職員				
合計金額 *該当講座の受講料と登録料の合計金額を明記してください。						円
受講生情報(必須)	(フリガナ)お名前		性別			男性
					女性	
	ご住所	〒 -				
	メールアドレス		携帯メールアドレス			
電話番号		FAX番号				
アンケート	生年月日	西暦		年	月	日(歳)
	ご職業	1.学生 2.会社員 3.団体職員・公務員 4.会社経営・自営 5.アルバイト・派遣社員 6.主婦・主夫 7.その他()				
	どんな分野の学習に興味をお持ちですか。	1.歴史・博物館 2.文章表現・創作 3.日本文学 4.伝統文化 5.家庭教育 6.学校教育 7.倫理 8.哲学 9.環境 10.外国語 11.NGO/NPO 12.経営 13.財務・金融 14.組織・人事 15.法律・法務 16.中小企業経営 17.MBA 18.資格取得()				
	本学の講座をどこで知りましたか。	1.本学ホームページ 2.インターネット(サイト名:) 3.友人・家族 4.ガイドブック(設置場所:) 5.車内広告 6.新聞(新聞) 7.その他()				

お申込方法

- 【メール】上記項目を記載し、u-yue@yashima.ac.jp までお送り下さい。
 【FAX】この申込書にご記入頂き、045-324-6961 までお送りください。

受講料納入

メール又はFAXを送信後、受講料を申込者名義でお振込ください。
 振込先 (振込手数料はご負担下さい)
 三井住友銀行(普通預金)玉造(たまつくり)支店
 口座番号: 6551324
 口座名義: ガッコウホウジンヤシマガクエンダイガク

受講証

入金確認後、お渡しいたします。
 【ライブ配信受講の方】IDとパスワードをメールにてご連絡致します。
 【来校して受講される方】初回来校時に事務局でお渡しします。

講座の申込受付

【公開講座】各講座開始1週間前までにお申し込みください。

お問合せ先

八洲(やしま)学園大学 エクステンションセンター事務局
 電話(直通) 045-317-4401 FAX 045-324-6961
 〒220-0021神奈川県横浜市西区桜木町7-42 受付時間平日9:00-21:30 土日祝日9:00-17:00

アクセス



横浜駅東口より徒歩10分
 横浜市営地下鉄「高島町」駅より徒歩1分。
 横浜高速鉄道みなとみらい線「新島」駅より徒歩5分
 京浜急行「戸部」駅より徒歩5分。